

2022年7月29日

「交通広告グランプリ 2022」各賞が決定！ グランプリに輝いたのは・・・ サントリーホールディングス株式会社 『「青空みたいな星で。」篇』



2021年に竣工した『新宿ウォール456』に出稿された本作品！
長さ45.6mの大型LEDビジョン「新宿ウォール456」と、対面にある39面に及びJ・ADビジョンによる圧倒的なスケールとジャック感の広告展開です！

「交通広告グランプリ 2022」（主催：(株)ジェイアール東日本企画、協賛：東日本旅客鉄道(株)、JR 東日本メディア(株)、後援：(公社)日本鉄道広告協会）の受賞作品が決定し、本日（7月29日）ホテルメトロポリタン池袋にて贈賞式がおこなわれました。最高賞であるグランプリは、今年度より新設した空間プロデュース部門より、サントリーホールディングス株式会社『「青空みたいな星で。」篇』が受賞いたしました。

各部門の最優秀部門賞、JR 東日本賞は下記7作品が受賞しました。

- ・デジタルメディア部門は朝日放送テレビ株式会社の『M-1 グランプリ 2021 プロモーション』
- ・車両メディア部門は大塚製薬株式会社の『POCARI SWEAT 手を伸ばそうよ。届くから。』
- ・駅メディア部門はラフォーレ原宿の『LAFORET GRAND BAZAR SUMMER 2021 / LAFORET GRAND BAZAR WINTER 2022』
- ・駅サインボード部門は株式会社パルコの『パルコ・プロデュース 2021 「Birdland」』
- ・【★新設★】空間プロデュース部門は株式会社講談社の『進撃の巨人』
- ・【★新設★】メディアプロモーション部門は株式会社 集英社 の『「ただいま！『こち亀』 亀有駅ジャック』
- ・JR 東日本賞は秋田県の『サキホコレ』

【受賞作品数】 計38点

※グランプリ1点、各部門より最優秀部門賞1点、優秀作品賞5点および、JR 東日本賞1点の計38作品を選出します。

部門	最優秀部門賞	優秀作品賞	対象ユニット
デジタルメディア部門	1	5	車両デジタルメディア、駅デジタルメディア
車両メディア部門	1	5	中づり、まど上、ドア横新B、ステッカー 等のポスター類、車体広告 等
駅メディア部門	1	5	駅ポスター、SP メディア
駅サインボード部門	1	5	駅サインボード
空間プロデュース部門	1	5	新宿ウォール456、ADトレイン、スーパーラッピング、集中貼り 等
メディアプロモーション部門	1	5	交通媒体の特性を活かした展開や、交通媒体を基点とした複合的なプロモーション展開

【審査作品数】 計1,566点

交通広告グランプリ2022受賞作品リスト

部門	賞	作品名	広告主名
グランプリ		「青空みたいな星で。」篇	サントリーホールディングス株式会社
デジタルメディア部門	最優秀部門賞	M-1グランプリ 2021プロモーション	朝日放送テレビ株式会社
	優秀作品賞	虫好きの少女	株式会社早稲田アカデミー
		「想いをつなぐ」篇	株式会社関電工
		Ease Mask Zero「くもらない方のマスク。」篇	横井定株式会社
		この世界で、考えつづける人へ。	大塚製薬株式会社
		ビジネスの常識から自由になる。Apeos	富士フイルムビジネスイノベーション株式会社
車両メディア部門	最優秀部門賞	POCARI SWEAT 手を伸ばそうよ。届くから。	大塚製薬株式会社
	優秀作品賞	感謝。	日本テレビ放送網株式会社
		CRAFT BOSS / ポスの紅茶	サントリーホールディングス株式会社
		Midnight Train	大塚製薬株式会社
		夏期講習会 冬期講習会	株式会社早稲田アカデミー
		小早川秋聲 旅する画家の鎮魂歌	公益財団法人東日本鉄道文化財団 東京ステーションギャラリー
駅メディア部門	最優秀部門賞	LAFORET GRAND BAZAR SUMMER 2021 / LAFORET GRAND BAZAR WINTER 2022	ラフォーレ原宿
	優秀作品賞	#鳥取家族 鳥取市ワーケーション	鳥取市企画推進部秘書課広報室
		地球は大丈夫？	株式会社クレディセゾン
		転職しない、ちょうどいい移住しませんか？	静岡県 長泉町
		わたしは、私。2022 なくてもいいと言われるものと、私の心は生きていく。	株式会社そごう・西武
		ガリガリ君 冬でも夏でもおいしいよ。	有限会社ガリガリ君プロダクション
駅サインボード部門	最優秀部門賞	パルコ・プロデュース2021「Birdland」	株式会社パルコ
	優秀作品賞	すべてを突破する。TOPPA!!!TOPPAN	凸版印刷株式会社
		山形代表「本物のジュース」	山形食品株式会社
		もうアキアキだね	株式会社 横浜岡田屋
		関係ないものなんてわたしには、ない。	株式会社ルミネ
		池袋で、〇〇しよう。	株式会社サンシャインシティ
空間プロデュース部門	最優秀部門賞	進撃の巨人	株式会社講談社
	優秀作品賞	ディオール 春夏 2022 ウィメンズ コレクション	クリスチャン ディオール株式会社
		チンアナゴとねむりウム	オリックス不動産株式会社
		Audi e-tron GT 誕生 (新宿ウォール456)	フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社 (アウディ ジャパン)
		『ポケモン GO』5周年グラフィック「One Planet, One Playground.」	株式会社ポケモン
		テルマエ・ロマエ ノヴァエ 銭湯広告	Netflix合同会社
メディアプロモーション部門	最優秀部門賞	「ただいま！『こち亀』亀有駅ジャック」	株式会社 集英社
	優秀作品賞	人生には、飲食店がいる。	サントリーホールディングス株式会社
		キャンプファイヤー新聞	株式会社CAMPFIRE
		Netflixシリーズ「全裸監督 シーズン2」	Netflix 合同会社
		日経電子版 初割	株式会社日本経済新聞社
		「ミステリと言う勿れ」プロモーション	株式会社フジテレビジョン
J R東日本賞		サキホコレ	秋田県

【弊社コーポレートサイトでの受賞作品紹介】

弊社コーポレートサイト内の特設サイトにて、受賞作品の紹介をおこなっております。ぜひご覧ください。

「交通広告グランプリ2022」特設サイト ⇒ <http://awards.jeki.co.jp/>

◆ 「交通広告グランプリ 2022」概要 ◆

主催 : 株式会社ジェイアール東日本企画
協賛 : 東日本旅客鉄道株式会社、JR 東日本メディア株式会社
後援 : 公益社団法人日本鉄道広告協会

【応募対象】

2021年4月1日から2022年3月31日までに、(株)ジェイアール東日本企画が販売・管理を行っている駅および車両(「JR 東日本」「つくばエクスプレス」「りんかい線」「ゆりかもめ」「JR 貨物」および「しなの鉄道」)に掲出された全ての交通広告作品

【応募部門】

- (1) デジタルメディア部門
- (2) 車両メディア部門
- (3) 駅メディア部門
- (4) 駅サインボード部門
- (5) 空間プロデュース部門
- (6) メディアプロモーション部門

【応募資格】

上記【応募対象】にご出稿いただいた広告主・広告会社・制作会社および制作者の方
(自薦・他薦いずれも可)

【審査日】

2022年5月16日(月)～2022年5月30日(月)

【審査員】

審査員長	仲畑 貴志	様	コピーライター、クリエイティブディレクター
審査員	川口 清勝	様	アートディレクター
"	副田 高行	様	アートディレクター
"	田中 里沙	様	事業構想大学院大学学長／宣伝会議取締役
"	照井 晶博	様	コピーライター
"	国井 美果	様	コピーライター、クリエイティブディレクター
"	上西 祐理	様	アートディレクター、グラフィックデザイナー
"	杉田 知洋江	様	フォトグラファー
"	表 輝幸	様	東日本旅客鉄道株式会社(常務執行役員 マーケティング本部 副本部長)

お問合せ先

(株)ジェイアール東日本企画 交通媒体本部内「交通広告グランプリ」事務局

Mail : taa@jeki.co.jp TEL : 03-5447-7885

◆ 歴代のグランプリ受賞作品 ◆

- 2006年 森永乳業株式会社『Lipton 2005 summer』
- 2007年 ソフトバンクモバイル株式会社『PANTONE ケータイ』
- 2008年 株式会社日本放送出版協会『NHKテキスト「きょうの料理」放送 50 年キャンペーン』
- 2009年 株式会社ショウゲート『私がクマにキレた理由』
- 2010年 株式会社白夜書房『内田裕也 俺は最低な奴さ』
- 2011年 福井市『一乗谷 DISCOVERY PROJECT』
- 2012年 株式会社ビームス『ビームス 35 周年「恋をしましょう」クリスマスキャンペーン』
- 2013年 大塚製薬株式会社『とどけ、熱量。』
- 2014年 株式会社日本経済新聞社『日経電子版 やわらか経済NEWS』
- 2015年 公益財団法人ユニジャパン『第 27 回 東京国際映画祭』
- 2016年 グラクソ・スミスクライン株式会社『ワキの多汗症は、お医者さんへ。』
- 2017年 株式会社ポーラ『Pola Dots Train』
- 2018年 薩摩酒造株式会社『白波 この地球の日々たちへ。』
- 2019年 凸版印刷株式会社『IMAGINE 2020 Printed By TOPPAN「2020 年夏、42.195km。」』
- 2020年 アディダス ジャパン株式会社『速さは、ひとつじゃない。』
- 2021年 株式会社クレディセゾン『「落としたコイン・男性」篇 「落としたコイン・女性」篇』

2022年 サントリーホールディングス株式会社 『「青空みたいな星で。」篇』

◆ 「交通広告グランプリ」 の経緯 ◆

「交通広告グランプリ」の原点は、1956年（昭和31年）から開催された「秀作車内ポスター展」まで遡ります。同展は東京近郊の国鉄・私鉄・都電に掲出された車内ポスターの中から選ばれた優秀作品が一堂に会する、当時としては大規模な広告展示会でした。「国鉄広告展」、新幹線の車内や駅を対象とした「新幹線広告展」が相次いでスタート。それらを段階的に統合する形で、1989年（平成元年）に㈱ジェイアール東日本企画主催による「JR東日本ポスターグランプリ」が誕生しました。2006年（平成18年）にJR東日本の他、つくばエクスプレス、りんかい線、ゆりかもめ、JR貨物、しなの鉄道に掲出された作品も審査対象として、「交通広告グランプリ」に名称を変更しました。2010年（平成22年）にデジタルメディア部門を新設し、34回目を迎える2022年（令和4年）には、空間プロデュース部門とメディアプロモーション部門を新設しました。